



こんにちは

日本共産党市会議員

<議会報告>

# 玉本なるみ

です

連絡先：日本共産党北地区委員会

☎075-432-3261

2014年7月①発行

## 安倍政権の下、『集団的自衛権』を閣議決定 戦争参加の道が開かれる

集団的自衛権は現行憲法の下で認められるものではありません。安倍首相は海外での武力行使はしない。戦争する国になることはないと言っていました。記者会見で言っていました。それが、それなら、今のままで何も変える必要はないわけです。それをあえて、憲法解釈を変えるというのは、やはり、アメリカの行う戦争に巻き込まれることにつながります。今後、関連法案の整備が進められます。国民的世論を広げに広げ、戦争への道にストップをかけましょう！

## キノコバエの発生について

京都市内で6月中旬ごろから、大量に発生しています。自転車の走行中に顔の前に大量にやってきて、払おうとして、転倒するなどの問題も起こっています。保健センターから聞いたことをご紹介します。

<特徴>

- ・人を刺したりせず、人体には影響はない。
- ・網戸でもすり抜けるので、戸を閉めるしかない。
- ・北山の腐葉土の中に卵があり、雨の日の翌日にふ化して、風によって町なかにやってくる。梅雨の時期に多い。

<対策>

・飛ぶ力が弱く、水に触れると飛び上がる力もそがれるので、扇風機で飛ばして、家の中に入れないようにしたり、水をまいて飛び回る被害を抑制する。

・京都市のホームページにも「キノコバエの発生について」のコメントが掲載されています。



クロバネキノコバエ

## 元自衛隊員の声・・・

元自衛隊員だった方が、安倍政権の憲法解釈で、海外で戦争できる国にする動きに、不安の声をあげておられます。6月17日に東京で開催された集会に元陸上自衛隊のレンジャー隊員をされていた井筒高雄さんが「自衛隊員を政治の道具にするな」と訴えられました。レンジャー隊員には過酷な訓練を行うために、まず、遺書を書かせるそうです。食料を持たず、弾薬を持ち、カエルや蛇を殺して食べるそうです。これが戦争の姿だと。先輩隊員は訓練中に戦車にひかれ即死したそうです。「日本が攻撃されてもいないのに、戦争をしますか。本当に正気で耐えられますか。私は絶対に嫌です」と、カンボジアに派兵するPKO（国連平和維持活動）法成立を機に、93年に自衛隊を辞められました。

井筒さんは、語ります。「自衛隊が海外で戦争するようになれば、自衛隊員の成り手が減り、一般国民も動員される。軍はどの作戦でも、死ぬ人、『捨て駒』になる人が何%になるかを常に計算して行動します」と。

背筋が凍ります。



緊急抗議行動を北大路タウン前で行いました。左が玉本市議 6月30日

## 恩師と娘の出会い

## アソビテナ



次女は今年の春より、京都府内の自治体の保健師として働きだしました。先日、研修会のプログラムがテーブルの上に置いてあったので、見てみると、なんと、私の保健師学校の時の先生が講師として、名前がわかっておられます。学生時代、授業の内容がおもしろく、尊敬していた先生でした。私は民医連の病院に就職したので、保健師として、働く先生とはお会いする機会はありません。今、このところ、同期の同窓会はまだ、行ったことがないので、ご無沙汰をしておりまして。

娘が研修会が終わって、私の母は先生の教え子で、旧制川崎です」と言うので、覚えていて下さったそうです。

娘は、今、どうしてるの？と聞かれ、市議員をしていられると言いかったことと、今、今は別のことをしてると言ったそうです。笑えます・・・

でも、私の歴史が娘の人生と交わったような気がして、うれしく思いました。

今、自治体の保健師の働き方は、介護保険が導入後、大きく変わってきています。地域の市民の健康の保持増進に向けて、働きがいを持って働けるように、政治の側から応援していきたいと思っています。



働きがいを持って働けるように、政治の側から応援していきたいと思っています。